

旧

北側	乗降場	待機場
バス	7	
タクシー	2	20
一般車		
身障者		

南側	乗降場	待機場
バス	6	3
タクシー	2	14
一般車		
身障者		

## 現状の課題

- バスがバス停に正着できず、乗降がしづらい。(停車するための誘導が必要)
- 一般車・身障者用乗降場がない。
- その他
  - ・北側は、ロータリーの外にバス乗降場があり、周辺道路の交通阻害になっている。
  - ・南側は、バス停間隔が狭く、何度も切り返しが必要。

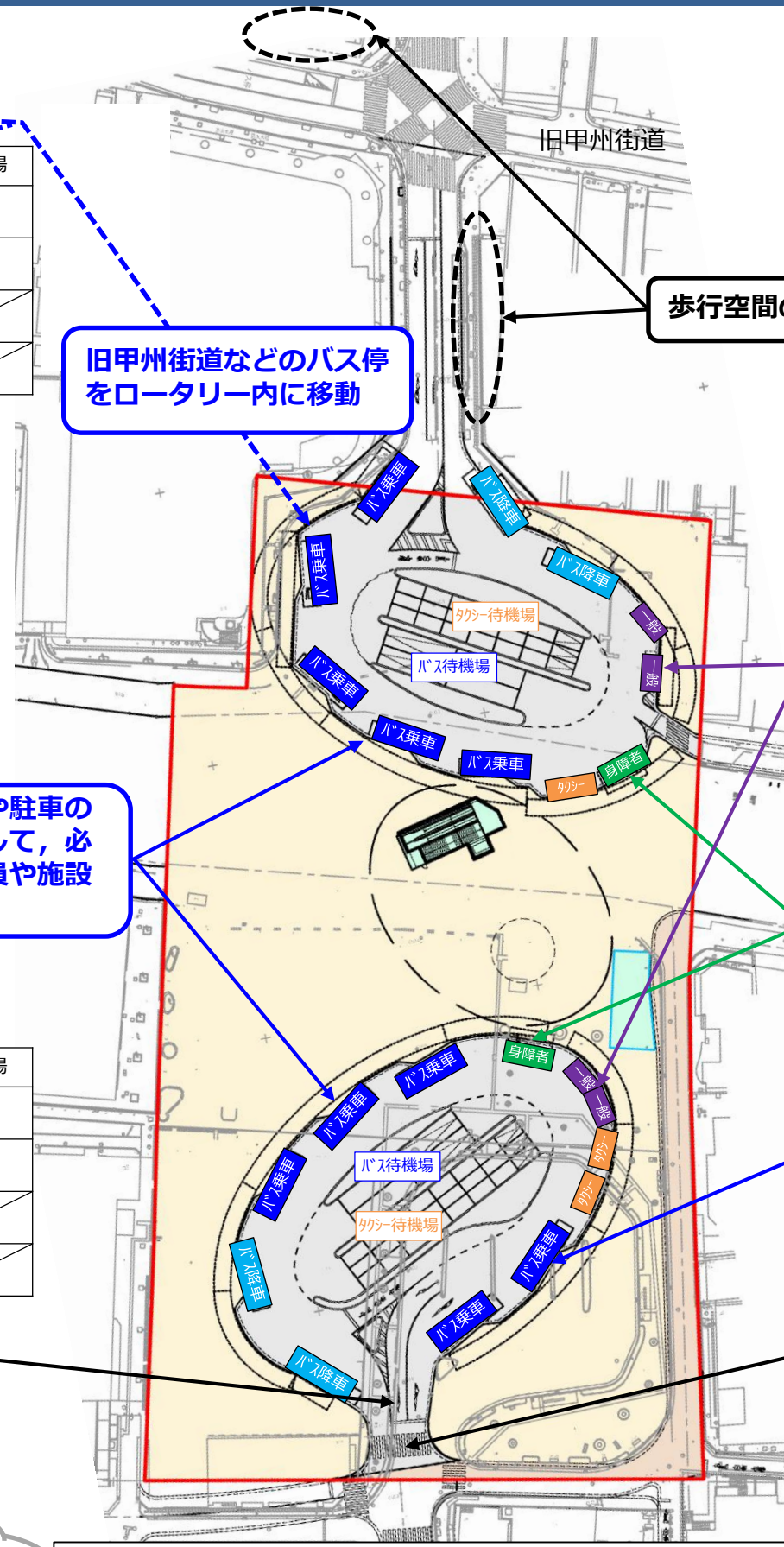
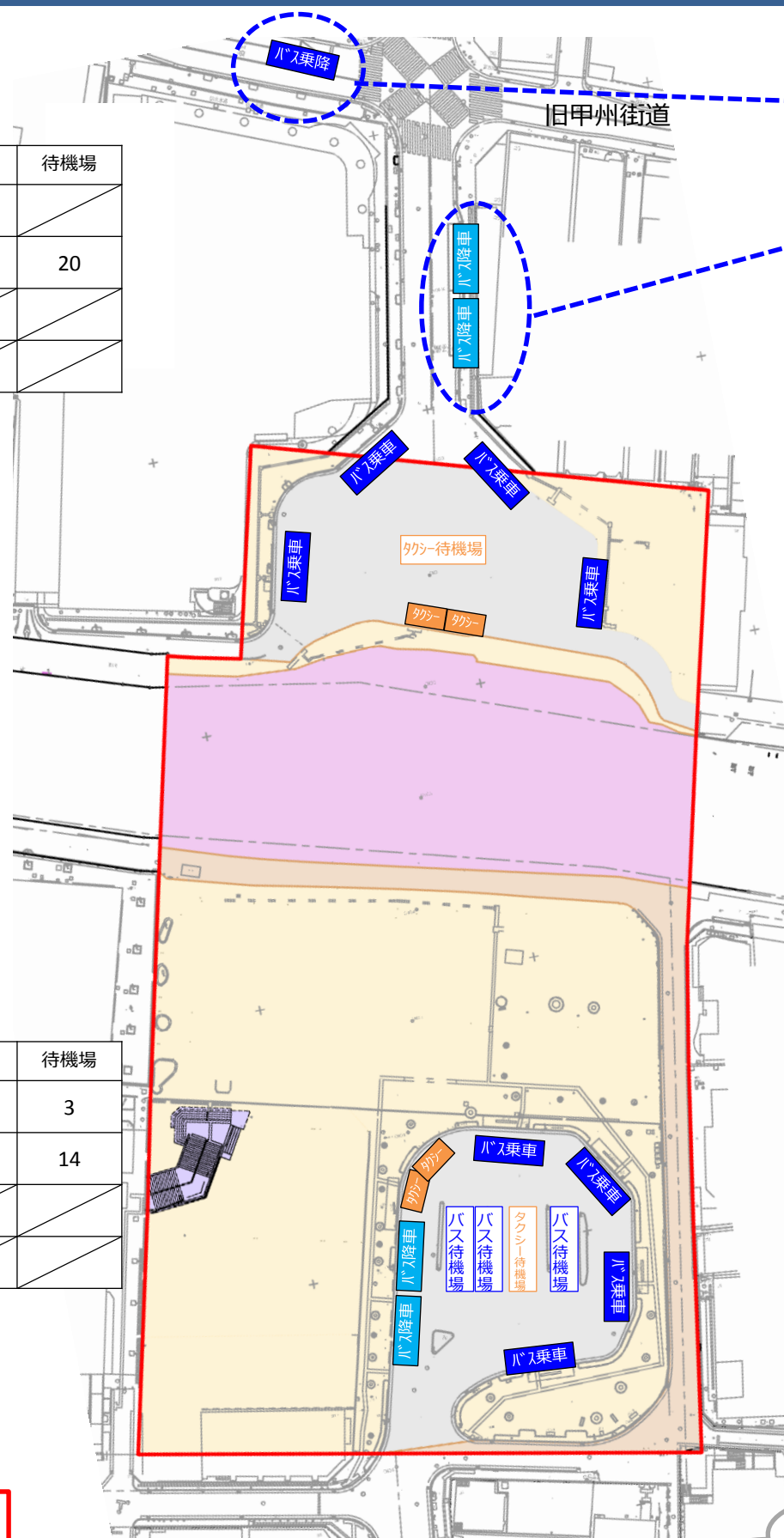
新

北側	乗降場	待機場
バス	7	4
タクシー	1	21
一般車	2	
身障者	1	

南側	乗降場	待機場
バス	7	4
タクシー	2	24
一般車	2	
身障者	1	

## 整備による効果

- バスの運行や正着性を考慮した配置により、乗降が円滑にでき、安全性や利便性が向上
- 一般車・身障者乗降場の確保による利便性の向上
- その他
  - ・北側は、バス停をロータリー内に集約することにより旧甲州街道などの渋滞緩和
  - ・バス停撤去後の歩道拡幅による安全性の向上
  - ・南側は、ロータリー南側に新たに横断歩道の設置による移動経路の確保



バス、タクシー会社等との協議を経て平成21年度～平成25年度に警視庁と協議

協議・調整